

## G I G A スクール構想の実現に向けた計画書 (案)

### G I G A スクール構想の実現に向けて

これまでの  
教育実践の  
蓄積

×

I C T

=

- ・ 学習活動の一層の充実
- ・ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

### 導入端末、ソフトウェア等 教員、児童生徒へ1人1台

- ・ Windows OS 端末導入
- ・ 端末付帯ソフトウェア
- ・ A I オンラインドリル
- ・ 各教室大型提示装置導入

令和3年2月末全校へ導入を完了し、  
3月より活用可能



### 学習場面に応じた I C T 活用

#### 一斉学習

##### A1 教員による教材の提示



画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用

#### 個別学習

##### B1 個に応じる学習



一人一人の習熟の程度等に応じた学習

##### B2 調査活動



インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録

令和3年度、全クラスにおいて一斉学習、個別学習への活用の定着を目指す

令和4年度、全クラスにおいて協働学習への活用の定着を目指す

### 協働学習

#### B3 思考を深める学習



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習

#### B4 表現・制作



マルチメディアを用いた資料、作品の制作

#### C1 発表や話し合い



グループや学級全体での発表・話し合い

### 家庭学習

#### B5 家庭学習



情報端末の持ち帰りによる家庭学習

想定している持ち帰り時の学習内容

- ・ 動画コンテンツの視聴
- ・ 課題の配布
- ・ デジタルコンテンツによるドリル学習
- ・ オンラインによる朝の会、授業

デジタル教材の活用

- ・ 学習支援システム、アプリ
- ・ デジタル教科書（指導者、児童生徒）

### I C T 活用指導能力の向上について

令和3年2月より適宜実施

#### ① 教員研修…操作研修、活用方法研修

操作研修は導入時、全校実施

教員の I C T 活用スキルの向上を目指す

#### ② 外部人材の活用… I C T 支援員等の配置

機器の操作支援、授業で効果的な I C T 活用の実現を目指す

#### ③ 情報主任会の活用…校内研修、端末管理・運用

活用事例の共有と校内研修の充実を目指す

#### ④ 関係機関との連携…県立総合教育センターやものづくり大学等との連携

活用方法の助言を受け、授業力向上や研修体制の充実を目指す